



宇都宮さんとともに都政をかえよう三多摩ネット

NEWS

部内資料

No 07 2020.06.24

Email totizi11@gmail.com

革新都政をつくる会三多摩連絡会

全都での市民と野党の共闘が燎原の火のごとくひろがり、局面をおおきく変えています。期日前投票が伸びており、「市民と野党共闘で推す宇都宮けんじさんを都知事に」の呼びかけを、宣伝・対話でどれだけ早く広げられるかが鍵を握っています。

昭島駅前

22日夕、霧雨の中で

でしたが、昭島駅北口で「宇都宮都政」実現のための宣伝行動。

地元の立憲民主党、共産党、社民党、生活者ネットの市議を始め、檜原村や福生市の議員も参加の「市民と野党の共闘」で実施。

宇都宮宣伝カー前での集会？と宣伝に70名が参加。音出しをしながら法定1号のピラを配布しました。



国分寺駅前

20日午前、国分寺駅南口の宇都宮カーの駅頭宣伝の様子です。

宇都宮さんは、やむを得ぬ急な事情で来られませんでした。100名を大きく超す聴衆が集まって、大いに盛り上がりました。

宇都宮さんと同期の梓澤和幸弁護士（市民連合@国分寺）や末松義規衆院議員（立憲）から宇都宮さん勝利の熱烈的な訴えがあり、さらに長谷部豊子（立憲）、星いつろう（社民）、中沢正利（共産）の各市議などが次々と小池都政の問題点を訴え、最後に原のり子都議（共産）が小池都政の冷たい実態を鋭く告発しました。



東村山で

23日に東村山駅東口に宇都宮さんを迎え、約200人があつまると、

立憲民主党市議の藤田さんとかみまちさんが宇都宮さんへの強い期待のことばで支持を訴えました。尾崎共産都議、宮本共産衆院議員が、公約を投げ捨てた小池知事を批判、一貫して都民に寄り添って活動を続ける宇都宮さんへの期待と、宇都宮知事実現のための奮起をよびかけました。

その後、久米川駅で100人くらいで二つ目の宣伝（宇都宮さんなし）が取り組まれました。

東村山では新婦人が駅やスーパー前で宣伝を強めています。年金者組合も25日に宣伝行動に取り組みました。



もっともっと呼びかけ、広げましょう。